

東京・浅草から約70分で小江戸とちぎ！ 日本の伝統的食品をお試しあれ 小江戸とちぎに江戸料理あり「栃木市」 Vol.3

～外国人観光客1日市民パスポートでお得に散策～

東武鉄道株式会社

東京の下町・浅草から東武鉄道に乗り、約70分で行ける栃木県栃木市は小江戸と呼ばれ、日本の古い街並みや舟運の文化が残っており、日本の伝統的な食品である味噌や和菓子を試すこともできます。それらは江戸料理と呼ばれ、とてもヘルシーであることが特徴です。そんな日本の歴史文化を楽しむことができる蔵の街「栃木」をお得に散策しませんか？

小江戸とちぎに「江戸料理あり」

江戸料理は、天下泰平の江戸期に花開いた食文化です。当時の人たちの料理に対する情熱は素晴らしく、蕎麦や寿しは言うに及ばず、和食の原型となる沢山の料理が生まれました。冷蔵庫などなかった当時、地の旬の食材をシンプルに調理したものが多く、とてもヘルシー。素材の味を生かす様々な工夫は、現代の味覚にも新鮮な驚きを与えてくれます。江戸に負けじと栃木市の料理人が生み出したとちぎ江戸料理をどうぞご堪能ください。・とちぎ江戸料理：<http://tochigi-edo.jp/>

油伝味噌 ～心もからだも温まる 味噌や甘酒はいかが～

江戸中期に油屋として創業し、江戸末期から味噌を造り続ける老舗。今日に至るまで深みのある豊かな味わいの味噌を作り続けています。豆腐、里芋、こんにゃくの味噌田楽を味わってみてください。素材に合わせて味噌の種類を変え、何度も丁寧に重ね塗りして焼きあげられます。江戸庶民の栄養補給として飲まれていた甘酒もあるので、寒い冬でも体は「ほっかぽかに」温まります。・油伝味噌：<https://www.tochigi-kankou.or.jp/spot/abudenmiso>



昔ながらの店構え



店内の様子



田楽盛り合わせ



甘酒

山本総本店～季節ごとの和菓子を見て食べて楽しもう～

山本総本店は明治25年（1892年）創業の老舗和菓子屋です。小さな季節を、職人の手で創り出しています。ひとつひとつに込められた、和菓子職人の技と感性をご堪能下さい。和菓子作り体験も可能（要予約、有料）です。栃木市観光ボランティアガイドに依頼することもできます。日本の伝統文化の体験をしてみたいは？

・山本総本店：<https://www.tochigi-kankou.or.jp/spot/yamamotosouhonten>



和菓子作り体験の様子



和菓子の1例



店内の様子



山本総本店外観

外国人観光客1日市民パスポートを持っていると、観光スポットで割引などのサービスが受けられますので、お得に栃木市観光を楽しみませんか？ボランティアガイド（英語）を活用することもできます。

・外国人観光客1日市民パスポート：<http://www.kuranomachi.jp/english/img/one-day-pass.pdf>

・栃木市観光協会：<http://www.kuranomachi.jp/english/>

・栃木市観光ボランティアガイド：<https://www.tochigi-kankou.or.jp/volunteer>

<東武鉄道沿線のおすすめ観光エリア情報>

東武鉄道グループは、約90社から成る日本の大手企業グループです。関東で最も長い営業距離を誇る東武鉄道の沿線には、東京の観光名所である浅草・東京スカイツリー®、世界遺産と温泉が有名な日光・鬼怒川温泉、美しい花が咲き誇る館林・足利エリア、江戸情緒が残る川越など、多くの観光スポットがあります。東武鉄道グループ周辺観光サイト TOBU JAPAN TRIP：<http://www.tobujapantrip.com/en/>

※その他のメディア向け資料や画像は、右記のサイトをご参照ください。 Mynewsdesk：<https://www.mynewsdesk.com/tobu-railway>